



2023年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2022年11月10日

上場会社名 株式会社佐藤渡辺

上場取引所 東

コード番号 1807 URL <http://www.watanabesato.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 石井 直孝

問合せ先責任者 (役職名) 管理本部経理部長 (氏名) 石井 哲也

TEL 03-3453-7351

四半期報告書提出予定日 2022年11月11日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第2四半期の連結業績(2022年4月1日～2022年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第2四半期	14,486	6.1	283		268		199	
2022年3月期第2四半期	15,421	7.6	881	48.4	891	25.9	582	41.1

(注) 包括利益 2023年3月期第2四半期 118百万円 (%) 2022年3月期第2四半期 592百万円 (27.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第2四半期	65.63	
2022年3月期第2四半期	193.71	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第2四半期	29,938	18,651	62.0
2022年3月期	32,632	19,107	58.3

(参考) 自己資本 2023年3月期第2四半期 18,575百万円 2022年3月期 19,030百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期		0.00		120.00	120.00
2023年3月期		0.00			
2023年3月期(予想)				100.00	100.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	38,000	1.5	1,050	57.8	1,130	56.0	780	54.9	256.79

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
(注)詳細は、添付資料8ページ「(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期2Q	3,195,700 株	2022年3月期	3,195,700 株
期末自己株式数	2023年3月期2Q	147,293 株	2022年3月期	158,260 株
期中平均株式数(四半期累計)	2023年3月期2Q	3,042,143 株	2022年3月期2Q	3,005,403 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(会計方針の変更)	8
3. その他	9
四半期個別受注の概況	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、新型コロナウイルス感染症の新規感染者は減少傾向にあり、行動制限の緩和による個人消費の持ち直しなど国内の経済正常化が進展することが期待されるものの、物価の上昇や急激な円安の進行など、景気の先行きについては依然として不透明な状況が続いております。

道路建設業界におきましては、高度経済成長期以降に整備された社会インフラの維持管理・更新等の社会課題が存在する一方で、受注競争の激化や原油をはじめとする資源価格の高騰によるコスト増など、今後の経営環境は引き続き予断を許さない状況にあります。

このような状況の中で、当社グループは、事業環境の変化に柔軟に対応し、安定的に利益を生み出す会社を目指すことを基本方針とする「中期経営計画（2021年度～2023年度）」を策定し、数値目標の達成および2023年12月の創業100周年に向け、グループ一丸となって取り組んでまいりました。

当第2四半期連結累計期間の経営成績につきましては、受注高は171億4千8百万円（前年同期比6.2%減）、売上高は144億8千6百万円（前年同期比6.1%減）、経常損失は2億6千8百万円（前年同期は経常利益8億9千1百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失は1億9千9百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純利益5億8千2百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

流動資産は、前連結会計年度に比べ14.5%減少し、165億1千6百万円となりました。これは現金預金が7億6千3百万円、未成工事支出金が8億3千1百万円増加し、受取手形・完成工事未収入金等が45億7千3百万円減少したことなどによります。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度に比べ23.0%減少し、77億1千3百万円となりました。これは、未成工事受入金が2億1千5百万円増加し、支払手形・工事未払等が19億5百万円、未払法人税等が2億8千5百万円減少したことなどによります。

固定負債は、長期借入金が2千4百万円減少し、退職給付に係る負債が3千5百万円増加したことなどにより2.0%増加し、35億7千3百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度に比べ2.4%減少し、186億5千1百万円となりました。これは主として剰余金の配当3億6千4百万円により利益剰余金が5億6千4百万円減少したことなどによります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年3月期の業績予想につきましては、2022年5月12日に公表した業績予想の数値から修正しております。

詳細につきましては2022年11月1日に公表いたしました「2023年3月期第2四半期累計期間および通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	5,999,746	6,763,025
受取手形・完成工事未収入金等	12,212,821	7,639,609
未成工事支出金	762,073	1,593,139
その他の棚卸資産	197,964	200,847
その他	142,464	323,123
貸倒引当金	△5,368	△3,026
流動資産合計	19,309,702	16,516,718
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物(純額)	3,242,477	3,158,741
土地	5,954,530	5,954,530
その他(純額)	783,421	824,805
有形固定資産合計	9,980,429	9,938,078
無形固定資産		
	83,073	106,553
投資その他の資産		
投資有価証券	2,354,752	2,430,172
長期貸付金	25,077	26,250
破産更生債権等	49,897	48,316
繰延税金資産	817,271	855,679
その他	55,698	58,144
貸倒引当金	△43,002	△41,287
投資その他の資産合計	3,259,695	3,377,276
固定資産合計	13,323,198	13,421,907
資産合計	32,632,900	29,938,626

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	7,953,024	6,047,380
1年内返済予定の長期借入金	48,996	48,996
未払法人税等	351,888	66,561
未成工事受入金	529,151	744,738
賞与引当金	494,013	396,137
完成工事補償引当金	7,247	7,065
工事損失引当金	18,900	31,675
その他	619,830	371,187
流動負債合計	10,023,050	7,713,740
固定負債		
長期借入金	89,866	65,368
退職給付に係る負債	2,312,007	2,347,728
再評価に係る繰延税金負債	886,522	886,522
長期預り金	156,000	156,000
その他	57,988	117,654
固定負債合計	3,502,385	3,573,273
負債合計	13,525,436	11,287,014
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,751,500	1,751,500
資本剰余金	939,993	935,625
利益剰余金	14,923,177	14,359,014
自己株式	△455,766	△424,180
株主資本合計	17,158,903	16,621,960
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	252,049	325,658
土地再評価差額金	1,698,058	1,698,058
退職給付に係る調整累計額	△78,115	△70,089
その他の包括利益累計額合計	1,871,992	1,953,628
非支配株主持分	76,568	76,023
純資産合計	19,107,464	18,651,611
負債純資産合計	32,632,900	29,938,626

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年9月30日)
売上高	15,421,118	14,486,802
売上原価	13,542,346	13,722,122
売上総利益	1,878,772	764,680
販売費及び一般管理費	996,986	1,047,842
営業利益又は営業損失(△)	881,786	△283,162
営業外収益		
受取利息	654	421
受取配当金	24,125	34,191
貸倒引当金戻入額	3,154	4,037
雑収入	7,800	7,068
営業外収益合計	35,736	45,718
営業外費用		
支払利息	6,399	4,171
持分法による投資損失	15,814	21,464
雑支出	4,044	5,709
営業外費用合計	26,258	31,345
経常利益又は経常損失(△)	891,264	△268,789
特別利益		
固定資産売却益	-	21,024
特別利益合計	-	21,024
特別損失		
固定資産除却損	200	2,951
特別損失合計	200	2,951
税金等調整前四半期純利益又は 税金等調整前四半期純損失(△)	891,064	△250,715
法人税等	308,872	△50,500
四半期純利益又は四半期純損失(△)	582,191	△200,215
非支配株主に帰属する四半期純利益又は 非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	12	△545
親会社株主に帰属する四半期純利益又は 親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	582,178	△199,669

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	582,191	△200,215
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	7,833	73,346
退職給付に係る調整額	2,685	8,026
持分法適用会社に対する持分相当額	△428	262
その他の包括利益合計	10,091	81,636
四半期包括利益	592,282	△118,578
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	592,270	△118,033
非支配株主に係る四半期包括利益	12	△545

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は 税金等調整前四半期純損失(△)	891,064	△250,715
減価償却費	252,426	266,691
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△35,140	47,287
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△3,154	△4,057
その他の引当金の増減額(△は減少)	△84,977	△85,283
受取利息及び受取配当金	△24,780	△34,612
支払利息	6,399	4,171
持分法による投資損益(△は益)	15,814	21,464
その他の営業外損益(△は益)	△3,756	△1,358
有形固定資産売却損益(△は益)	-	△21,024
有形固定資産除却損	200	2,951
売上債権の増減額(△は増加)	6,649,679	4,785,767
棚卸資産の増減額(△は増加)	△814,937	△833,948
仕入債務の増減額(△は減少)	△2,254,108	△1,905,173
未払消費税等の増減額(△は減少)	△419,786	△171,491
その他	△89,062	△165,875
小計	4,085,878	1,654,792
利息及び配当金の受取額	24,780	34,612
利息の支払額	△6,421	△4,171
法人税等の支払額	△712,971	△313,430
その他	3,556	△1,541
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,394,822	1,370,262
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△378,869	△177,709
有形固定資産の売却による収入	-	15,855
有形固定資産の除却による支出	△5,800	-
無形固定資産の取得による支出	△6,158	△35,227
投資有価証券の取得による支出	△80,561	-
貸付けによる支出	△17,345	△10,700
貸付金の回収による収入	20,013	8,073
その他	7,873	△350
投資活動によるキャッシュ・フロー	△460,847	△200,058
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△49,498	△24,498
リース債務の返済による支出	△16,805	△18,940
自己株式の取得による支出	△1,160,283	△26
配当金の支払額	△309,887	△363,460
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,536,473	△406,925
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,397,501	763,278
現金及び現金同等物の期首残高	4,194,669	5,999,746
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,592,171	6,763,025

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は2022年6月28日開催の取締役会決議に基づき、2022年7月27日付で、譲渡制限付株式報酬として自己株式10,977株の処分を行っております。この結果、当第2四半期連結累計期間において、その他資本剰余金が4百万円減少し、自己株式が3千1百万円減少しました。

当第2四半期連結会計期間末において資本剰余金が9億3千5百万円、自己株式が4億2千4百万円となっております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することとしております。なお、当四半期連結財務諸表に与える影響はございません。

3. その他

四半期個別受注の概況

個別受注実績

	受注高	
	百万円	%
2023年3月期第2四半期	16,556	△7.3
2022年3月期第2四半期	17,863	9.2

- (注) 1. 受注高は当該四半期までの累計額であります。
2. パーセント表示は、前年同四半期比増減率であります。

受注実績内訳

	前第2四半期 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)		当第2四半期 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)		増減 百万円	増減率 %
	百万円	%	百万円	%		
工 事 部 門	舗装工事	12,421 (69.5)	11,780 (71.1)	△641	△5.2	
	土木工事等	3,586 (20.1)	2,858 (17.3)	△728	△20.3	
	計	16,007 (89.6)	14,638 (88.4)	△1,369	△8.6	
製品等販売部門	1,855 (10.4)	1,918 (11.6)	63	3.4		
合計	17,863 (100)	16,556 (100)	△1,306	△7.3		

- (注) () 内のパーセント表示は、構成比率であります。